

穂高神社とわさび(半日コース)

2013年1月12日 澤田 繁

歳時記ホームはこちら <http://www.go.tvm.ne.jp/~sawada/saijiki/saijikihome.htm>

1月12日、友人が穂高神社で「能面の展示」をやっていると言っていたので、ちょっと出かけて見ました。清水高原を下り、波田・梓川・三郷・堀金・豊科と過ぎ穂高に到着しました。

穂高神社は何度かは来ていますが、1月に来たのは初めての気がする？。とりあえず本殿にお参りをすませて横の社務所でおみくじを引きました、二人とも「大吉」でほっとしました。

私の頭の中では、穂高神社といえば「奥宮」が上高地から歩いて一時間くらいのところにある明神池にあり昔(いつかは記憶にない)お参りしたことがあること

と、9月に行われる「お船祭」をよくニュースで見たことがあり、その度私の実家の川の対岸にある「筑摩神社」(松本市)で小学生ころ、神社のまわりを2艘のおみこし船(ものすごく重くて大きい記憶)がお互い邪魔をしながら競争した

のをあちこち移動しながら怖いもの見たさで見たことを思い出します。

穂高神社を出て、近くのわさび店で「わさび漬」を買い、付近を少し散策して行くことにしました。

穂高川のわさび田が見どころなので、国道

を北に進み、穂高川の橋の手前の堤防を右折するとすぐ右下に「わさび田」が見えます。たまたま国道にかかる橋の側の川原で「三九郎」の準備がされていたので写真に撮って見ました。(三九郎は全国的にはどんど焼きと言う)

穂高川の堤防道路(すれ違い困難)を「わさび田」を右にみながら1.6kmくらい行くと安曇野の遅い春を待ちわびる心を歌った「早春賦の歌碑」があります。ここで少し休憩して《春は名のための風の寒さや 谷の鶯歌は思えど時にあらずと声もたてず 時にあらずと声もたてず》

まだ1月寒さこれから・春まだ遠し。



<穂高川での三九郎の準備>

《穂高半日コース》

清水高原→穂高神社 40分

穂高観光 50分

☆わさび漬の美味しい店

探し(その場で箱詰め店)

☆穂高川添い「ワサビ田」

☆穂高川どて「早春賦」

早春賦碑(途中大王観光わさび田寄っても)→安曇野 IT→塩尻北 IT→清水高原 60分



<早春賦歌碑横穂高川添いわさび田>